



(3)

古江線線路概要

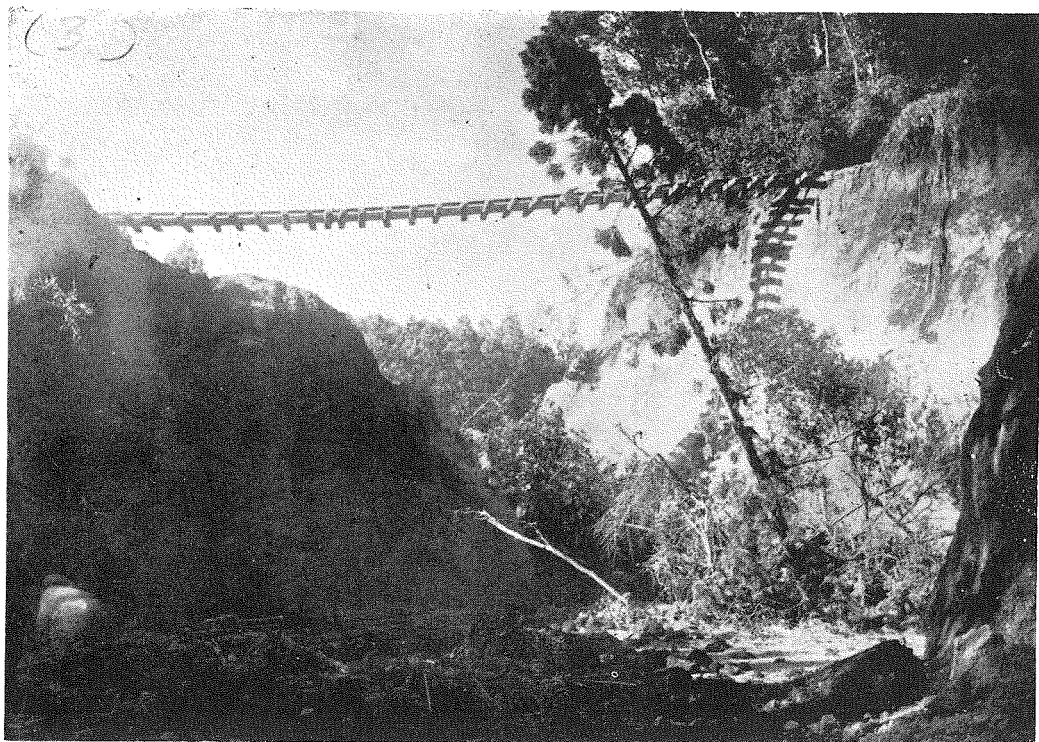
—九州に於ける鐵道工事(2)—

鐵道省熊本建設事務所長

大木利彦

古江線は鹿兒島縣志布志古江間鐵道にして既設志布志線志布志停車場を起點として大隅半島を横斷する線路にして昭和9年3月志布志串良間の土工工事に着手し昭和11年10月此

の區間の一部閉業をなし串良古江間は昭和10年6月大隅鐵道株式會社線を買收し改修工事に着手し起工以來4ヶ年餘を以て昭和13年10月全通となれるものなるが昭和13年10月14日



(4)

夜來の未曾有の暴風雨襲來して本線路も築堤流失其他被害を被り運轉不能となり一部宛復舊開業中にて全線連絡は12月末の豫定なり。

降雨は14日午後10時より翌15日午前7時に至り455耗を示し平均1時間51耗の降雨量にて最大1時間62耗風速最大30米秒にして地方一帯に山崩れ土砂流木と家屋の流失甚大にして高山村始良村の生靈を失ふこと400百餘名

に及ぶ慘狀を呈したり。

寫眞説明

(3)古江線築堤流失の狀況

始良永野田間志布志起點25軒760米
附近鹿兒島縣下屬郡始良村

(4)古江線築堤流失の狀況

鹿屋野里間志布志起點33軒600米附近
鹿兒島縣下屬郡鹿屋町田崎